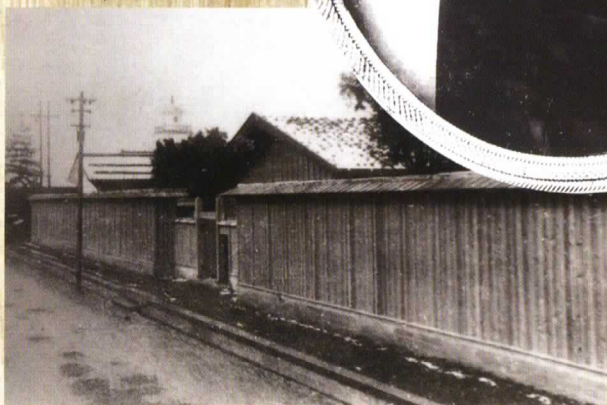


かもいろ

冬号
2014 Vol.4

特集 河井継之助と加茂
旧加茂町の大庄屋・市川家の謎



TAKE FREE (無料)



小京都
みいつけた

人力車 (じんりきしゃ)

明治3年(1870)に一孟齋芳虎(いちもうさいよしとら)が木版画に描いた「東京往来車尽」には、当時の移動手段の一つとして一人車や三階馬車などと共に人力車が描かれています。

明治維新期は、新しい乗り物がたくさん出てきた日本史上最大の交通革命でもありました。

人力車は、それまで使われていた駕籠(かご)より速く馬よりも人間の労働コストが安かったため、瞬く間に全国へ普及していきました。

現在は、観光用として使われることがほとんどですが、そのレトロな雰囲気は、小京都・加茂の街並みにすんなりとけ込みます。

写真/あかりの結婚式

花嫁行列